各種計画評価シート　　No. ６

主管課：係名	企画財政課　：　危機管理係
計画名称	昭和町業務継続計画
策定の趣旨 （目　的）	災害等が発生した場合に、災害対応の実施及び通常業務の継続・早期回復は、発災後から対応を始めるのでは困難であることから、大規模な災害に備え、役場機能が低下する中にあっても、町民の生命・身体及び財産を保護し、町民生活への影響を最小限とするよう、迅速に災害対応業務を開始するとともに、最低限の行政サービスを維持しつつ、可能な限り早期に通常業務を復旧させることが目的。
計画期間 〔策定年月日〕	平成３０年１月策定
総合計画、法令等の位置づけ	・策定の根拠となるもの 業務継続計画は昭和町災害対策マニュアルとともに、地域防災計画を補完する計画と位置付けるもの。
計画の概要	・主な内容（特徴、予算、その他） 大規模災害時等における非常時優先業務については、次の方針に基づいて業務継続を図るものとする。 （１）町民の生命、身体及び財産の保護のため、非常時優先業務の遂行に全力を挙げる。 （２）非常時優先業務の実施に必要となる人員や資機材の確保、配分は全庁横断的に調整する。 （３）非常時優先業務の実施に必要となる人員や資機材を確保するため、非常時優先業務以外の通常業務については積極的に休止・抑制するが、復旧の段階において、非常時優先業務に影響を与えない範囲で順次再開を目指す。
	・計画策定体制（計画を策定した組織・機関とプロセス） 庁内会議
	・策定時の町民意見聴取手法 無
	・計画推進体制（計画を推進する組織・機関とそのプロセス） 庁内会議

	・目標設定の有無（数値目標の有無） 無
	・評価方法 この計画は、地域防災計画や災害対応マニュアルを補完するもの。 訓練の実施。
主な施策と進捗状況	・進捗状況（令和７年度末現在） 防災訓練の中で、担当職員が出勤できなくなった場合の通常業務の執行体制を確認している。
未執行の施策と執行できない理由 〔課題 A〕	
今後の計画の進め方 〔課題 A の解決策〕	引き続き、定期的に訓練を行い、非常時優先業務を整理していく。
総合的な自己評価	**計画全体の総合評価　〈　A　評価〉**
	ランク分け　Ａ＝達成できた　Ｂ＝概ね達成できた　Ｃ＝一部達成できた　Ｄ＝ほとんど達成できていない
	※上記評価となった理由 地域防災計画や災害対応マニュアルとの整合性を図りながら、各課において実効性のある体制や手順等を確認し、訓練を実施した。 機構改革等に合わせて、各課名等を整理した。

※参考資料がある場合は添付すること。